

## 大東文化大学における学生の性別違和・性別不合を理由とする通称名使用の取扱いについて

2022年9月12日  
大東文化大学学長裁定

### （趣旨）

第1条 この取扱いは、大東文化大学（以下「本学」という。）に在籍する学生の性別違和・性別不合を理由とする通称名使用の取扱い及び申請等に関して必要な事項を定めるものとする。

### （通称名使用ができる学生）

第2条 通称名使用ができる学生は、次に掲げる者のうち、性別違和・性別不合を理由として通称名使用が必要かつ妥当であると判断された者とする。

- ① 学部生
- ② 大学院生
- ③ 科目等履修生
- ④ その他、学長が認めた者

### （通称名使用ができる文書等）

第3条 通称名使用ができる文書等は、本学が作成する文書及び資料並びに学生が本学に提出する文書及び資料とし、次条に定めるもの以外とする。

### （通称名使用ができない文書等）

第4条 通称名使用ができない文書等は、次のとおりとする。

- (1) 教育職員免許状申請書類
- (2) 法令等の定めにより、戸籍上の氏名を使用することとされているもの
- (3) その他、通称名使用を行うことが困難であると学長が判断するもの

### （通称名使用の申請等）

第5条 通称名使用を希望する学生は、「通称名使用申請書（様式1）」及び「戸籍上の氏名が確認できる書類（戸籍抄本等）」並びに「通称名の使用を医師として認める旨の記載がある文書又は性別違和・性別不合と診断された診断書」を所属キャンパスの学生支援課に提出しなければならない。

2 提出された場合、当該学生所属の教授会又は研究科委員会での審議を経て、学長の判断をもって承認とする。結果は、所定の「通称名使用（承認・否認）通知書（様式2）」により当該学生に通知するとともに、承認された場合、学籍簿等の当該学生に係る各種文書は通称名を用いるものとする。

3 前項により通称名使用を承認された学生は、通称名のみを使用するものとし、前条に定める場合を除き、戸籍上の氏名と混同しないものとする。

### （通称名使用の中止）

第6条 第5条の承認を経て通称名を使用している学生が、通称名使用を中止する場合、「通称名使用中

止届出書（様式3）」を所属キャンパスの学生支援課に提出しなければならない。

2 届出書が受理された場合、当該学生所属の教授会又は研究科委員会へ報告し、所定の「通称名使用中止通知書（様式4）」により当該学生に通知するとともに、学籍簿等の当該学生に係る各種文書は戸籍上の氏名を用いるものとする。

（記録）

第7条 通称名使用申請の承認又は通称名使用中止が受理された場合は、その内容を学籍簿等事務情報システムに記録する。

（卒業、修了又は退学後の取扱い）

第8条 卒業、修了又は退学時に通称名を使用していた学生に係る文書等の申請及び交付については、当該学生が卒業、修了又は退学した後においても、第4条に定める通称名使用ができない文書以外の文書については通称名で行うものとする。

（通称名使用に伴う証明書等）

第9条 通称名使用の学生（卒業、修了又は退学した者を含む。）から本学の文書等において通称名使用を認められている、又は認められていたことの証明の依頼があった場合には、本学では「大東文化大学学生の氏名表記について（様式5）」を交付する。

（その他）

第10条 この取扱いに定めるもののほか、学生の通称名使用の取扱いに関する必要な事項は、学長が別に定める。

附 記

この取扱いは2022年9月12日から実施する。

(様式1)

通称名使用申請書

年 月 日

大東文化大学 学長 殿

学部  
(研究科)

学科  
(専攻)

学籍番号

氏名

(自署)

保証人氏名

(自署)

私は、下記事項に同意のうえ、以下のとおり通称名を使用したいので、申請します。

(内容を確認のうえ、□にチェック✓してください)

- 私は、性別違和・性別不合を理由として、保証人の合意の上で通称名使用を申請します。
- 私は、通称名使用申請書が承認された場合、本学から発行される各種証明書（保証人等の住所地に送付される成績通知書を含む。）の氏名欄は全て通称名が記載されることに同意します。
- 私は、通称名使用に係る戸籍上の氏名との同一性の証明は、私自身の責任によるものとすることに同意します。

記

1. 使用を希望する通称名          カナ氏名：

漢字氏名：

ローマ字氏名：

以上

(注)

- 保証人の同意を得て、保証人氏名欄に署名を受けてください。
- 申請の際、本申請書のほかに「戸籍上の氏名が確認できる書類（戸籍抄本等）」と「通称名の使用を医師として認める旨の記載がある文書又は性別違和・性別不合と診断された診断書」の提出が必要です。
- 所属学部教授会又は研究科委員会での審議を経て学長の判断となるため、時間を要する場合があります。特に長期休暇前などは余裕をもって申請してください。

(様式2)

通称名使用（承認・否認）通知書

年 月 日

学部  
(研究科)

学科  
(専攻)

氏名

殿

大東文化大学 学長

年 月 日 付けて申請のあった通称名の使用について、下記のとおり（承認・否認）  
します。

記

1. 使用を（承認・否認）する通称名 カナ氏名：  
漢字氏名：  
ローマ字氏名：

2. （承認の場合）使用開始年月日 年 月 日

以上

(様式3)

通称名使用中止届出書

年 月 日

大東文化大学 学長 殿

学部  
(研究科)

学科  
(専攻)

学籍番号

氏名

(自署)

保証人氏名

(自署)

私は、下記のとおり、通称名の使用を中止したいので届け出ます。

記

1. 使用の中止を希望する通称名      カナ氏名：  
  
漢字氏名：  
  
ローマ字氏名：

以上

(注)

- 保証人の同意を得て、保証人氏名欄に署名を受けてください。

通称名使用中止通知書

年 月 日

学部  
(研究科)

学科  
(専攻)

氏名

殿

大東文化大学 学長

年 月 日 付で届出のあった通称名の使用中止について、下記のとおり受理します。

記

1. 使用を中止する通称名 カナ氏名：

漢字氏名：

ローマ字氏名：

2. 使用する戸籍上の氏名 カナ氏名：

漢字氏名：

ローマ字氏名：

3. 使用中止年月日

年 月 日

以上

## 大東文化大学学生の氏名表記について

本学では、学生からの申請により、学生の氏名表記について戸籍上の氏名でなく、通称名を使用することを認めており、下記学生（卒業生等を含む。）の氏名表記については、学内で発行する各種文書等で通称名を使用しています。ただし、法律及び条令等により、戸籍上の氏名を使用することとされているもの等を除きます。

### 記

本学で使用を認めている通称名      カナ氏名：

漢字氏名：

ローマ字氏名：

戸籍上の氏名                              カナ氏名：

漢字氏名：

ローマ字氏名：

以上

年      月      日

大東文化大学 学長